

核兵器のない世界へのメッセージ in 長崎 **「もうひとつのアメリカ史」** オリバー・ストーン&ピーター・カズニックさんと語ろう

長崎は8、9日 映像分科会と閉会総会で

8月7日から9日まで開かれる原水爆禁止2013年世界大会-長崎には、米アカデミー賞を2度受賞し、NHK-BS1で放映された「もうひとつのアメリカ史」が好評を博しているオリバー・ストーン監督と、アメリカン大学のピーター・カズニック教授が参加。8日は2人が分科会「映像のひろば」で語る特別企画、9日はオリバー・ストーンさんが閉会総会で発言します。

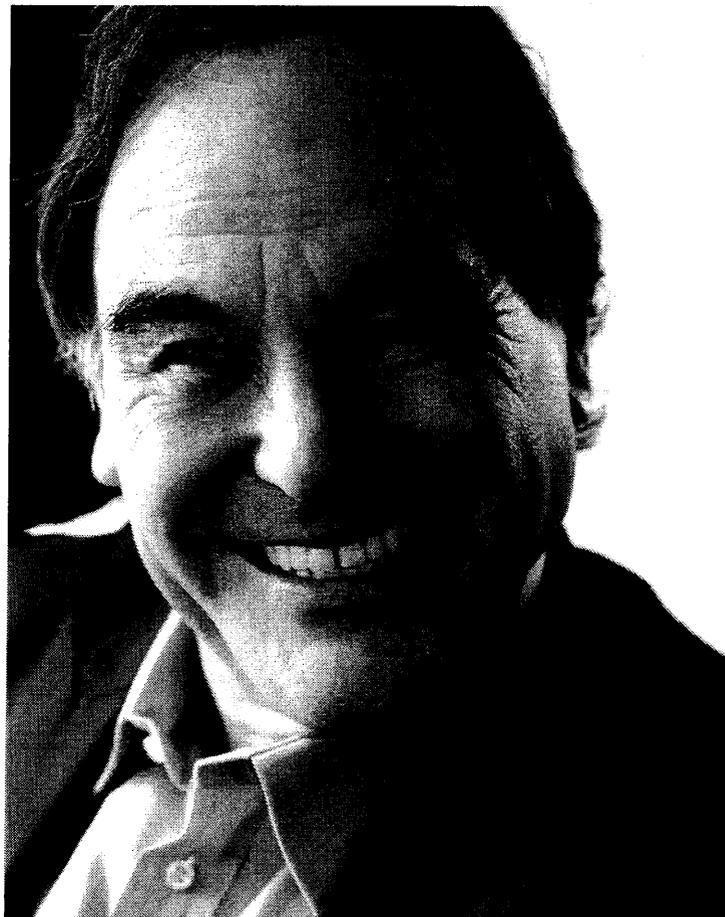
その他にも、6年連続となる国連軍縮問題担当上級代表をはじめ、非同盟運動、人道的アプローチでイニシアチブをとる各国政府の代表や、それに対応する世界の市民社会の代表も総結集。2010年NPT(核不拡散条約)再検討会議が全会一致で合意した「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを実行に移させるために、国際的な行動計画が議論されます。

2015年NPT(核不拡散条約)再検討会議に向け、国際政治の最前線で世界とつながり、手ごたえを実感できる世界大会にぜひご参加下さい。

- ◆原水爆禁止2013年世界大会-長崎概要(案)
- ◆日時:8月7日(水)~9日(金)
- ◆会場:長崎市民会館体育館・文化ホールなど
- ◆参加費:各都道府県原水協まで。
- ◆内容(企画中):開会宣言、市長・被爆者あいさつ、主催者報告、国連代表、海外(政府代表を含む)、国内を中心としたプログラム、行動提起、決議採択、海外、オリバー・ストーン監督、文化企画、全国の運動と決意など。



ピーター・カズニック教授
アメリカの歴史学者。米スミソニアン宇宙航空博物館で1995年、原爆投下が広島にもたらした被害と惨状にはまったく触れずにB29爆撃機エノラ・ゲイを展示したことに抗議し、アメリカン大学で会議を開催



オリバー・ストーン監督

ベトナム戦争の帰還兵としての自身の経験をもとにつくられた映画『プラトーン』、『7月4日に生まれて』、『JFK』をはじめ数々の名作を世に送り出し、2度のアカデミー賞に輝いた巨匠

◆問合せ:原水爆禁止世界大会実行委員会
Tel.03-5842-6035/Fax.03-5842-6033
公式サイト: <http://www.antiatom.org/>